
らきすた キミがいるセカイ ～セカイの裏側～

牛乳帝国

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

らきすた キミがいるセカイ ～セカイの裏側～

【Nコード】

N4415F

【作者名】

牛乳帝国

【あらすじ】

「らきすたキミがいるセカイ」の番外編集です。「～5話」やキャラが崩壊したパロディーなど……もうひとつの「キミセカイ」を体験してください。

番外編 18・5話

番外編 第18・5話

「ああ．．．平和な朝だな．．．．．」

家の玄関を出て心底そう思った

最近はずたばたしすぎて気が休まる暇がなかったしな

「たまには別の道から学校にいつてみるか。」

最初は気分を変えるだけのつもりだった

それが悪夢の始まりとは知らずに．．．．．。

「この道は結構人が少ないんだな。」

この道は普段は使わない

俺の家から学校までは少し遠回りになってしまっからだ

「でも、今日は時間もあるし大丈夫．．．．．」

そんなことをつぶやきながら歩いていると二人組みの女子を見つけた

「うっ、ネタが浮かばないッス．．．．．」

「ヒヨリ！！ファイトね！！」

片方は黒髪のがねで．．．．．お？もう一人は外人さんだ

うちの制服着てるってことは．．．．．留学生か？

確か二年のときに交換留学の話があったな

俺も誘われたけど速攻で断ったっけ。

「オリジナルキャラを出せなんて．．．．．こーちゃん先輩もド

S過ぎッス．．．．．」

「ドコカにイイ素材はイマセンかネー？」

きよろきよろと外人さんが辺りを見回している

素材？残念ながらこのあたりに火竜の鱗なんかは転がってないぞ
そんなことを考えながら歩いていくと目が合った

「ヒヨリ！ヒヨリ！！アソコを見るネ！！」

「ん？どうしたのパティ……うをお！！」

眼鏡のほうが俺を見てとびのいた

ん？俺の格好変か？

それとも頭に鳥の糞とか！？

そう思いながら服装を確認したり頭をさすってみたりするが特に変
なところはない。

すると二人がすごい勢いでこっちに走ってきた！！

「な、何だ！？」

二人は俺の目の前で止まると

「困ってるんツス！！手伝って……いえ！！助けてくだ
さいツス！！」

「ワタシからもオネガイするネ！！」

『困ってる』と『助けて』にまたしても体が反応する

いかん！！これは壮絶な死亡フラグの予感が……
しかし、悲しいかな。

「ど、どうしたんだ！？」

体に染み付いてしまった習性が俺の口を勝手に動かしていた

「モデルになってももらえないツスカ！？」

「モデル？」

「マンガのモデルネ！！」

マンガのモデル？

ああ、そういえば漫画家って他の人にポーズとって貰ったりするっ
ていうしな。

ってことはこの子は漫画家なのか？

「っていうか、それならその子でもいいじゃないか。」

そう言っただけはもう一人の子を指した

「男の子じゃないと駄目なんツス！！」

「なんでだよ。」

「オトコのハダカとオンナのハダカはチガイしますからね！」

力とか聞こえたような。

ん？おかしいな、今ハダ

「とりあえず脱いでもらって……って言うかも脱がせちゃえ!!」

「つて、おいおいおいおいおいおいおいおいおいおい！！」

チャラララ〜

女子高生A' Bが(いろんな意味で)襲い掛かって来た!!!

「コナン？」

もちろん逃げる！！

このままだといろいろとまずい！！

なんとというか……全年齡向けの小説的に！！

「じゃあなっ!!」

俺は思いっきり走り出した

「ああっ！！」

「マテー!!」

待てといわれて待つ奴はただのアホだ！！

俺はひたすらに走る

しかし

「そうはいかないッス!!」

「んなっ！！」

横道から眼鏡が出てきた
しまった！！回り込まれたか！！

「いっつなったらっ!!」

俺は思いつきで跳躍する

「ええっ！！嘘っ！！」

その勢いのまま壁を蹴って眼鏡の後ろに着地した

「これはマンガのヒーローもビックリネ！」

っていうか、朝っぱらからこんな状況になっている俺のほうがビツクリだ

「ああ……平和なはずの朝が……。」

その後、教室でまたひと悶着あるのは別の話……。

番外編 第18・5話 終わり

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4415f/>

らきすた キミがいるセカイ ～セカイの裏側～

2010年10月9日17時19分発行